

算数オンライン塾 5月10日の問題解説

体積は立方体から円柱と直方体を引けば良いことになります。

$$6 \times 6 \times 6 - 1 \times 1 \times 3.14 \times 3 - 2 \times 2 \times 3 = 216 - 9.42 - 12 = 194.58$$

表面積は6面のうち1面で正方形、1面で円が切り取られています。

$$6 \times 6 \times 6 - 2 \times 2 - 1 \times 1 \times 3.14 \text{ です。}$$

これに円柱の側面と直方体の側面、そして1辺が2cmの正方形から半径が1cmの円を切り取った四隅の部分の面積が残ります。

したがって

$$\begin{aligned} & 216 - 4 - 3.14 + 2 \times 3.14 \times 3 + 2 \times 3 \times 4 + 2 \times 2 - 1 \times 1 \times 3.14 \\ & = 212 + 4 \times 3.14 + 28 = 240 + 12.56 = 252.56 \end{aligned}$$

(答え) 体積 194.58cm^3 表面積 252.56cm^2